

租税教室



5月13日(水)に、6年生の租税教室が行われました。本所税務署の方が出前授業に来てくださり、街づくりの学習を通して、税金とは何か、またどのように使われているのかを教えてくださいました。

初めに、街づくりの学習として、どんな街にしたいのか、そのためにどのような施設が必要なのかを班ごとに考えました。

様々な考えが出る中で、学校や病院、公園

等の建設には多額の費用が掛かることに気がきました。また、その費用が税金によって賄われていることを知りました。それでも住民の生活に必要なものは何かを、街の活性化につながる等のイメージを膨らませながら真剣に考え、街づくりに取り組みました。「難しい。」との声も聞かれましたが、具体的に考える活動を通して、「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学ぶことができました。

